

ICTを活用した在宅医療介護連携システムの概要等について

区では、地域包括ケアシステム推進プランにおいて標記システムの構築を計画し、導入に向けた取組を進めてきた。今後の運用テストを踏まえ、平成31年度からの本格稼働を予定している。

システムの概要等について報告する。

1 ICTシステムの概要

(1) 名称

なかのメディ・ケアネット

(2) 目的

在宅療養に関わる医療・介護等の関係者（以下、「関係者」という。）が在宅療養される区民（以下、「対象者」という。）の身体状況や支援経過などの必要な情報を共有し、多職種連携のもと、より質の高い医療・介護・福祉サービスの提供に資する体制の整備

(3) システムの主な機能・画面イメージ等

別紙資料の通り

ア ポータルサイト（公開）運営

- ・関係者向けシステムの利用や登録方法の案内
- ・地域包括ケア、在宅療養に関する区民等向け情報等の広報・周知
- ・医療・介護関係施設など様々な地域資源に関する地図情報 など

イ 情報連携システム

- ・対象者への支援に向けた情報管理機能
- ・メール、電子会議機能による広報・周知等、関係者及び区で情報共有を行う機能

(4) システムの運営

ア 運営主体

中野区

イ システム運営に係る区の主な対応方針

- ・システムの活用に係る事例検討会や研修会など、関係者のスキル向上を図るための場の設定
- ・システム活用による関係者や対象者のサービス満足度の向上に向けた方策の研究や検討、取組の見直し・改善
- ・関係者等が安心して利用できるシステムの維持・運営に向けた運用ルールや管理体制の整備 など

ウ システム構築・保守管理事業者

- ・名称 株式会社インターネットイニシアティブ
- ・所在地 千代田区富士見二丁目10番2号飯田橋グラン・ブルーム

2 今後の予定

2019年2月～ 運用テストに係る関係者向け説明会
運用テスト（～3月）

3月 運用テスト参加者アンケートの実施

4月～ 中野区地域包括ケア推進会議・部会において報告・検証
本格的な活用の開始（PDCAサイクルにより見直し・改善）

なかのメディ・ケアネット概要

別紙資料

1 情報公開機能 (ポータルサイト運営)

- ・情報連携システムの案内
- ・利用者登録方法の案内

区民等向け広報・周知機能 (詳細検討中)

- 区及び医療・介護関係者からの地域包括ケア、在宅療養等に係る様々な情報
- ・地域包括ケアに関する事
 - ・在宅療養に関する事
- など

地域資源マップ機能 (詳細検討中)

- ・医療関係機関
(病院、診療所、訪問看護ステーション等)
 - ・薬局
 - ・介護サービス事業所
 - ・区の機関
(すこやか福祉センター、地域包括支援センターなど)
 - ・認知症カフェ
- など

2 情報連携システム (在宅医療に関わる専門職や区が情報共有)

① 関係者登録 (医療・介護関係団体等)

- 1 登録希望者 (関係団体の代表者) の事業者情報等を登録のうえ、使用するスマートフォン、タブレット等に電子証明書をダウンロードする。
- 2 システムがID・パスワードを発行
- 3 関係者は、在宅療養者の同意を得たのち、下記在宅療養者管理機能により、在宅療養者の個人情報等 (健康状態など) を入力し、グループを立ち上げ、関与する関係者をグループに招待する。
- 4 関係者は随時、処置や支援経過を入力し、グループで共有する。

② 利用 (グループ管理・情報共有)

ア 在宅療養者管理 (グループ) 機能

在宅療養者の個人情報共有する機能

関係者間で電子上の会議等を行う機能

イ 情報共有機能

メール、会議機能による広報・周知等、情報を共有する機能

なかのメディ・ケアネットポータルサイト画面（検討中・イメージ）

はじめに

中野区では、みなさまが病気や障害を持ちながらも住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく暮らすことができるよう地域包括ケアシステムを推進しています。

「なかのメディ・ケアネット（MNC）」は、病院、診療所、介護事業者、行政などがプライバシー保護を厳重に図りながら電子システムを用いて、お身体の状態や支援経過などの必要な情報を共有して、在宅療養生活を支援するものです。



区の花 つつじ

地域包括ケア、在宅療養に関する
様々な情報を広報・周知

なかのメディ・ケアネットからのお知らせ

〇〇月〇〇日に、中野〇丁目に認知症カフェがオープンします！

詳細情報は、[コチラ](#)↓



医療・介護関係者の方へ

利用上の注意・禁止事項

同意書ダウンロード

なかのメディ・ケアネット ポータルサイト

情報連携システムの登録・利用に関する機能

利用開始

利用には事前の利用者登録と利用証明書のインストールが必要です。施設登録から進めてください。既に施設を登録済みの場合は、施設管理者に利用者アカウントをご確認ください。既に登録されている方は、証明書の取得をしてください。

証明書インストール手順

初回の証明書設定

情報連携システムの利用案内等を掲載

施設管理者メニュー

- 施設登録申請
- 利用者管理
- 証明書管理
- 利用停止申請

様々な地域資源を地図情報として掲載

利用規約

在宅医療・介護
地域資源
マップ

情報連携機能（個別の在宅療養者に関する情報共有ページ）イメージ（パソコン）

療養者（患者）の身体状況
等が表示される

療養者毎に関係者グループ（情報共有範囲）
を設定（区はすべてのグループに入る）

患者の状況

同意あり

記載者：中野連（Dr：包括病院）
登録日時：2018年12月03日 13時16分 文書タグ：主治医意見書

主治医意見書.pdf

ダウンロード / 拡大

記事の抽出・絞り込みパネル

担当者/グループ

中野区地域包括ケア推進担当
中野連
中野太郎
野中護介

文書タグ
年齢
記載日
記載月
スケジュール・見守り通知

閲覧状況の確認

凡例の表示

患者 プロジェクト その他

メッセージ 終了

SOAP バイタル 印刷 文書作成 特別使

修正 削除

返信 修正 削除

返信 修正 削除

文書（PDF）・写真・動画などの視覚情報を掲載でき、個々の傷病特性（神経難病、皮膚疾患、認知症等）に応じた、迅速かつ具体的な処置が可能となる。

関係者が行った療養者への処置等について、時系列かつ一覧で確認可能であり、迅速かつ具体的な在宅療養者への処置が可能となる。